

諏訪清陵高等学校（全日制）

設置学科

普通科



I スクールミッション（期待される社会的役割）

長野県の併設型中高一貫教育校のモデル校として培ってきた中高一貫教育と、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）により培ってきた探究学習・理数教育の先進的カリキュラムを軸として、「教科学習」「探究・課題研究」「学友会・部活動」の3つの教育活動と連綿と続く「自反の精神」とが一体となった清陵伝統の「骨太の学び（「自学協働・自学自反」）」をさらに深化させることで、リーダーシップや現代社会に必要な豊かな人間性等を育み、地域に求められる学校であり続けます。

II 「3つの方針」（スクール・ポリシー）

1 生徒育成方針

科学技術の急速な発展、経済社会のグローバル化や情報化など社会をとりまく環境が大きく変化する中、創立以来 130 年の長きにわたり受け継がれてきた本校の教育方針を土台に据えつつ、これからの時代をたくましく生き抜く、創造性豊かな人間を育てていきます。

- (1) 生徒一人ひとりもつ個性・能力を一層伸ばします。
- (2) 他者との協働を大切にしながら、自分の頭で考えたことを積極的に発信できる高いコミュニケーション能力を育成します。
- (3) 広い視野と孟子の「自反」の気概を備え、国際社会・地域社会で活躍できるリーダーを育成します。
- (4) SSHを軸に据え、教科の学習と課題研究を融合させ、自ら課題を発見し、解決するために必要な論理的で科学的な思考力を育むことにより、探究力を育成します。

2 教育課程編成・実施方針

諏訪清陵高校では、次のような教育課程を編成し、実施します。

- (1) 習熟度別講座・少人数講座
基礎的な学習をベースにハイレベルな学習に対応し、もう一步深い学びをします。
- (2) 上級学校を見据え、自ら学ぶ習慣の確立
“教えられて学ぶ”から“自ら学ぶ”へ深化させ、課題を追究する学びの土台づくりをします。
- (3) 進路実現
行ける進路ではなく、行きたい進路の実現を高いレベルで達成することを目指します。
- (4) 探究的な思考
SSH学校設定科目「課題研究」「課題研究基礎」の授業を活用して、すべての生徒が探究学習の基礎を学び、課題探究に取り組み、論文作成やプレゼンテーション能力の向上を図ります。
- (5) 課題探究
自然科学系や人文・社会科学系の課題探究をサポートします。また、生徒が互いに発表や評価をし合い、学会発表やコンクール入賞等の高い成果の達成を目指します。

(6) 海外研修

S S Hの取組として海外研修を行い、グローバルな視野と課題発見能力、課題解決能力を育成・実践します。

(7) キャリア教育

先端技術等産業研修を通じて、ものづくり先進・集積地である諏訪の学習により、体験的な学びを行います。

(8) 研修旅行

グループごとに生徒たちが主体的に計画実施する旅行を通じ、自主性・協働性に磨きをかけます。

(9) 一貫生・選抜生のミックスクラス

一貫生と選抜生とが同じクラスで学習する相乗効果により、より深化した学習を行います。

3 生徒募集方針 ～入学を希望する皆さんへのメッセージ～

諏訪清陵高校では次のような皆さんの入学を待っています。

(1) 何事にも興味関心を持ち、まずは自分の頭で考え、疑問を追究しようとしている生徒

(2) 知的好奇心が豊かで、自分の考えを積極的に周りの人に伝え、意見交換をしようとしている生徒